

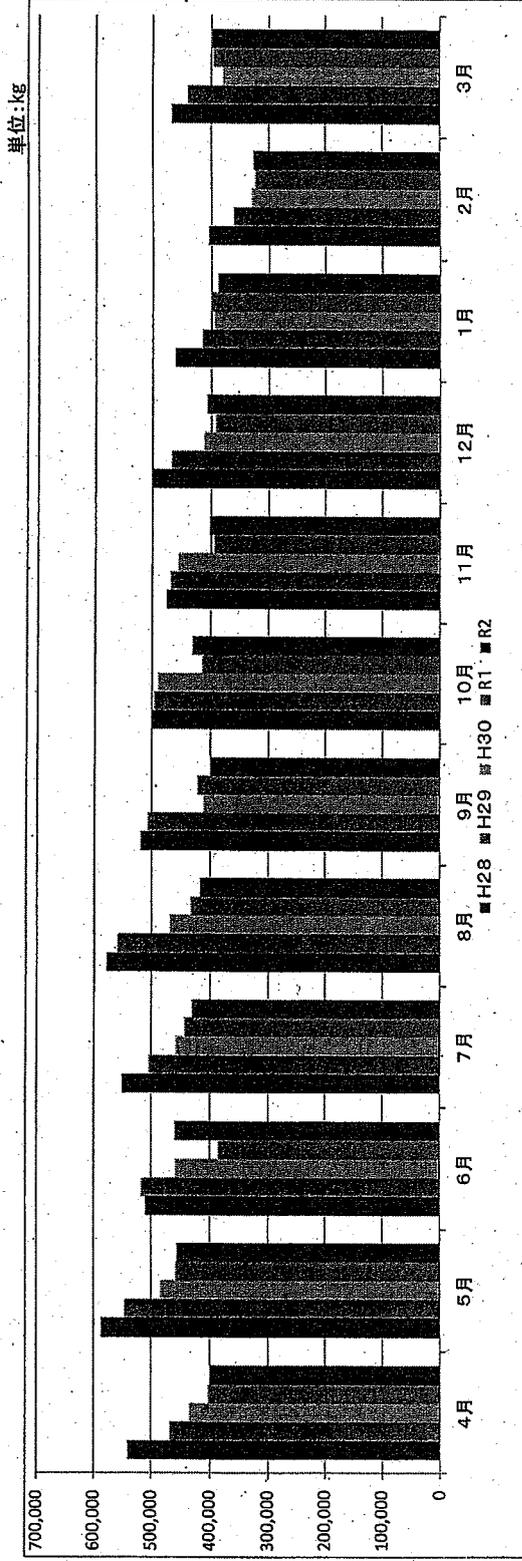
## 一般廃棄物の広域処理に関する勉強会の状況

### ■経緯

- 令和2年4月 町民生活課内にゼロ・ウェイスト推進室を設置
- 10月6日、15日 議会議員、各地区代表区長を対象にごみ処理施設視察会を実施
- 12月9日 12月議会定例会でごみ処理の今後について町政一般質問あり
- 12月25日 桶川市へ事務協議の申入れ※1
- 令和3年1月15日 桶川市から川島町へ勉強会への参加意向について回答
- 1月28日 広域処理に関する勉強会（第1回）
- ➡ 確認書（基本的事項）の確認、課題の共有
- 2月1日 課長会議で報告
- 2月1日 東松山市へ事務協議の申入れ※2
- 2月25日 広域処理に関する勉強会（第2回）
- ➡ 現状把握、広域処理の課題の検討
- 3月11日 3月議会定例会でごみ処理施設の件で一般質問あり
- 3月12日 3月議会定例会でごみ処理施設の件で一般質問あり
- 3月26日 広域処理に関する勉強会（第3回）（会場：川島町）
- ➡ ・各市町の一般廃棄物処理に係る課題
  - ・一般廃棄物の収集の現状把握
- 4月1日 桶川市組織改正  
企画財政部ごみ処理広域化調整担当→ごみ処理施設整備推進課  
東松山市組織改正  
環境産業部環境保全課→環境産業部環境政策課
- 4月19日 広域処理に関する勉強会（第4回）（会場：桶川市）
- ➡ ・将来人口推計
  - ・一般廃棄物（ごみ量）予測
  - ・イニシャルコスト（建設費）の比較
- 5月21日 広域処理に関する勉強会（第5回）（会場：東松山市）
- ➡ ・ランニングコスト（維持管理費）予測
  - ・広域処理の利点等 ほか
- 6月14日 3月議会定例会でごみ処理施設の件で一般質問あり
- 6月30日 広域処理に関する勉強会（第6回）（会場：川島町）
- ➡ ・広域処理の組織について
  - ・報告書の取りまとめについて

# 平成28年度～令和2年度までの可燃ごみ処理状況

## ①可燃ごみ量の推移



## ②月ごとの可燃ごみ処理量と年度間比較

単位: kg

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計
H28	539,490	587,220	508,850	550,450	577,480	519,050	501,740	474,950	501,550	460,770	404,160	466,810	6,092,520
H29	467,650	545,650	517,330	503,950	558,250	506,850	496,170	467,940	467,110	415,610	360,990	439,260	5,746,760
H30	434,580	483,910	457,910	456,540	467,610	410,610	488,570	454,490	411,360	393,000	329,971	378,831	5,167,382
R1	402,843	457,284	385,789	442,021	432,168	421,449	413,578	393,274	391,271	398,070	323,330	395,202	4,856,279
R2	397,647	455,706	458,941	430,191	416,406	398,308	430,285	401,205	406,085	387,768	327,512	398,206	4,908,260

# 川島町「使い捨てプラスチック」削減方針

## 1 趣 旨

一度の使用や短期間で目的を終える「使い捨てプラスチック」を、町の事務事業や施設管理から排除し、排出削減に取り組むため、次の方針を策定するものです。使い捨て型の資源利用を見直し、必要性の低い使い捨てプラスチックの使用を削減して、繰り返し使用できるものの利用を推進します。

また、町自らが率先して取り組むことにより、町民や事業者の皆様を使い捨てプラスチックの削減を喚起していきます。

なお、削減方針は随時、見直しを図っていきます。

## 2 削減方針

### ◎庁 内（職場）

各課局室は、次の（１）から（３）の事項に積極的に取り組むものとします。

- （１）会議やイベントでは、ペットボトルやプラスチック製のストロー、カップ等は使用しません。また、飲物はマイボトルの持込みを奨励します。
- （２）イベントで提供する飲食にはレジ袋を使用せず、購入等する際はエコバッグの使用を推奨します。
- （３）施設内のペットボトル飲料の自動販売機は、缶飲料、カートカン飲料またはカップ式の自動販売機に切り替えるように努めます。
- （４）（１）から（３）の事項については、町内の各種団体等が行う会議やイベントにおいても協力を要請します。
- （５）各課局室の職員は、本方針の趣旨を理解し、率先して使い捨てプラスチックの削減に取り組むものとします。

### ◎町民・事業所

昨今のプラスチック問題に鑑み、町民や事業者の皆様プラスチック製容器包装ごみと、その他プラスチックごみの分別を徹底してもらうよう、機会あるごとに周知します。

## 3 削減目標

令和４年度末までの２年間で、町の会議やイベントで提供される「ペットボトル」の実質ゼロを目指します。

## 附 則

本方針は、令和３年４月１日から施行します。

## <用語説明等>

### (1) 使い捨てプラスチック

一度の使用または短期間で目的を終え、廃棄または再資源化されるプラスチック類で、ワンウェイプラスチックともいいます。テイクアウト用の飲料カップ等のプラスチック製容器やストロー、スプーンやフォークなどのカトラリー、商品を包んでいるビニール製の包装、レジ袋、ペットボトル等が代表的な例です。

### (2) 繰り返し利用できるものの利用

マイバッグ、マイボトル、リターナブル容器、リユース食器（洗って繰り返し使える容器（リユースカップ・食器等））等をいいます。

### (3) 各課局室

政策推進課、総務課、税務課、町民生活課、健康福祉課、子育て支援課、農政産業課、まち整備課、上下水道課、会計管理者、農業委員会事務局、教育委員会事務局（教育総務課、生涯学習課）、議会事務局をいいます。

# 令和3年度の会計年度任用職員を募集します

- ① 受付期間：1月4日(月)～18日(木)まで
- ② 申請方法：受付期間に必要な書類を「問合せ・応募先」に提出(郵送可)してください
- ③ 必要書類：町指定の申込書、必要に応じて免許状などの写し(申込書は町ホームページから取得できます)
- ④ 採用方法：町指定および面接による選考
- ⑤ 任用期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日

職種	人数	勤務場所	業務内容	問合せ・応募先
一般事務	20人程度	役場庁舎、環境センターなど	パソコン入力および書類作成補助、窓口、電話対応など	総務課 ☎ 299-1753
保健師	1人	役場庁舎	母子保健、検診に関する保健師業務、窓口、電話対応など【要資格】保健師資格	
児童・生徒支援員	25人程度	町立小・中学校	特別に配慮が必要な児童・生徒の学校生活全般の支援	
小学校外国語支援員	2人	町立小学校	外国語教育における授業支援	
さわやか相談員	2人	町立中学校	いじめ、不登校などの相談業務【要経験】教育および教育相談業務など	
川町アスナリング・サポートセンター相談員	3人	川町アスナリング・サポートセンター	通称指導教室、教育相談業務【要経験】教育および教育相談業務など	
校務員	5人	町立小学校	校内の環境維持、諸事の補助	教育総務課 ☎ 299-1730
給食配膳員	4人	町立小・中学校	給食配膳の補助、校内の環境維持、諸事の補助	
学校図書整理員	1人	町立小学校	学校図書室の図書整理など	
学習指導員	6人	町立小・中学校	授業補助、家庭学習の準備、提出物の採点など	
スクール・サポート・スタッフ	6人	町立小・中学校	資料の印刷、来客対応、校内の環境維持、教員の補助など	
給食センター栄養士	1人	学校給食センター	学校給食の立作り・調理指導、事務補助など【要資格】栄養士資格	
一般事務	1人	学校給食センター	食材採買、学校との連絡調整、事務補助、電話対応など	
一般事務	2人	ふれあいセンターフラットピア川島	施設管理、住民票の写しの発行、窓口・電話対応など	生涯学習課 ☎ 299-1711
一般事務	4人	コミュニティセンター町会館	施設管理、イベント運営、窓口・電話対応、書類作成など	
図書館事務	2人	町立図書館	図書の整理・配送、窓口・電話対応など	

※他の職種や上記職種の勤務時間、給与などの詳細については、応募先で配布している募集案内または町ホームページでご確認ください。

## ごみ出しのルールを守りましょう

問合せ：町民生活課 ☎ 297-5666

集積所に出されたごみは、分別が不十分だったり、収集日を守られていないかたりと収集できません。そのようなごみには収集できない旨のシールを貼ってお知らせしています。

- ◆分別方法、収集日はホームページやアプリでご確認ください。
- ◆卒業活動で出たごみは集積所に出せません。適切な処理をお願いします。環境センターに搬入する場合は利用が必要となります。事前に相談ください。
- ◆外国語版のごみ出しカレンダーを作成しました。ホームページをご確認ください。

Please check the URL for garbage collection calendar in foreign language  
町ホームページ  
<https://www.town.kawajima.saitama.jp/1649.htm>



## 令和2年度上半期のごみ量を報告します

問合せ：町民生活課 ☎ 297-5666

国近2年の4月～9月のごみ量の比較

項目	令和2年度	令和1年度	単位：t
可燃ごみ	2,557	2,542	
資源物	116	119	
びん・かんぴん・ペットボトル	136	109	
紙・布類	338	247	
不燃ごみ	472	434	
合計	3,619	3,451	

前年度と比べてごみ量が増加しています。ごみ減量のため今一度4R運動の推進をお願いします。

- 4R
- Refuse (リフューズ)：不要なものを買わない
- Reduce (リデュース)：物を大量に使う
- Reuse (リユース)：物を繰り返し使用する
- Recycle (リサイクル)：なるべく捨てない

## 350 ミニコラム!!

### ペットボトルはつぶさずつぶさない?

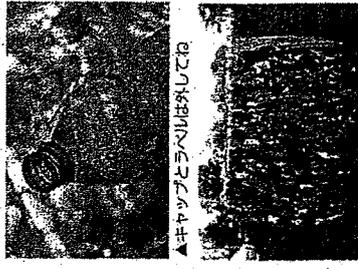
ペットボトルごみは毎月第1、第3水曜日に収集しています。集積所に出す際は軽く水洗いしたあと、キャップとラベルをはずして透明な袋に入れてください。

収集されたペットボトルは、リサイクルするために、一定の塵を圧縮・梱包します。圧縮するときにつぶれたペットボトルが混ざっていると、ペットボトル同士がうまくかみ合わず、梱包することができません。

ペットボトルはつぶさずに出してもらえるとリサイクルしやすくなります。ご協力をお願いします。

ゼロ・ウェイスト推進室では、ごみに関するいろいろなお疑問や、ご意見をお待ちしています。

ゼロ・ウェイスト推進室 ☎ 297-5666



▲キャップとラベルは外してね  
▲圧縮梱包されたペットボトル

# ふるさと歴史講座～川から深く学ぶ川島町～

令和元年の台風19号により、町内においても今までは以上に水害・治水に関心が高まってきています。これを踏まえ、今年度のふるさと歴史講座では、「川から深く学ぶ川島町」と題し、「フィールドワーク」、「災害史」、「文化史」をテーマとして、全3回の講座を実施しました。今月号から3回にわたり、各講座の内容を紹介いたします。

第1回講座（フィールドワーク）

【内容】川島町に残された和船・水塚、鷹羽井沼の九頭龍様など

【講師】利根川徹氏、(元)川島町文化財保護審議会会長

## 和船ってどんな船？

昔から、洪水の被害を受けてきた川島町の人々は、木道の船（和船）を作り、いざという時の身を守る手段としていました。下八ツ井地区の家師堂に残されている和船は、明治43年（1910年）の大洪水で被害を受けた際に、明治天皇からいただいたお金で作られたと伝えられています。



▲民衆に吊るされている和船



▲家師堂に残る和船

## 水塚（みづか）ってなに？

水塚は、宅地の一部に高く土を盛って、その上に緊急避難用の物資を貯蔵するための上屋（土蔵または物置）を建てたものです。出丸下郷地区の水塚には、「藤永五郎（かえいごのとし）」（1852年）と題で書かれ、ペリ来航の前年に建築されたことがわかっています。



▲水塚のイメージ

## 九頭龍様（くざりゅうさま）って？

九頭龍様は、川を司る神様として治水への願いを込めて地元の方々にまつられています。鷹羽井沼の九頭龍様は江戸時代後期に、長野県の戸郷神社から分祀（ぶんし）されました。この地は、荒川・市野川の合流地点に近く、たびたび洪水に見舞われており、鷹羽井沼は、洪水が堤防を決壊させた後、えぐられた土地にできた「おぼり沼」です。

▲鷹羽井沼の九頭龍様

## 参加者の感想

参加者の方からは、「普段見過ごしていたものを自分の目で確かめることができたので、大変有意義なものになりました。講師の先生の挨拶で、「百聞は一見に如かず」と話されたが、そのとおりであった。」など様々なご感想をいただきました。

## 講師 コメント

「巨瀬は一見に如かず」。今回、参加者の皆さんが興味深く熱心に見学している姿に感動しました。ありがとうございました。普段何気なく見ていた川島町の建造物や景色を改めて見直し、水害と深くかかわって来たことに気づいていただけたと思えます。利根川 徹

▲講師による解説

【撮影協力】町民カメラマン 手塚木義雄さん

ご収集日や分別方法の情報は、無料のスマートフォンアプリが便利です。  
川島町 ごみ分別アプリ

350ミニコラム  
～みんながごみをゼロにする～  
入ローツで出口は二つ（容器包装ごみ）

川島町では、週に1回を「容器包装ごみ」の収集日としています。

でも、そこで疑問が・・・

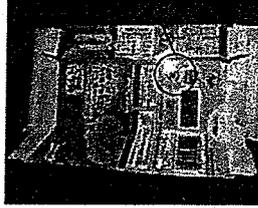
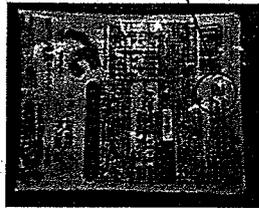
分別説明会でも町民の皆さんからよく聞かれるのですが、

「プラと紙を一緒に集めているんだから、最後はまとめて燃やしているんじゃないの？」

いえいえ、そんなことはありません。

確かに集めるときは、1台の収集車でプラスチック製と紙製の容器包装ごみを集めますが、2つの種類のごみごとに手作業で選別し、機械で圧縮・梱包しています。ですから、まとめて燃やしてしまうことはありません。梱包したごみは、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会に引き渡され、それぞれリサイクルされています。

最近「プラスチック製容器包装」という名前が長くて覚えにくいということで、「プラマークごみ」という呼び方になっている自治体もあります。ぜひ、マークを目印に、中身をきれいにし、透明の45リットル以下の袋に入れて集積所に出してください。



一人一人の心がけで資源となるものがたくさんあります。ご協力をお願いします。

ゼロ・ウェイスト推進室 ☎297-5666

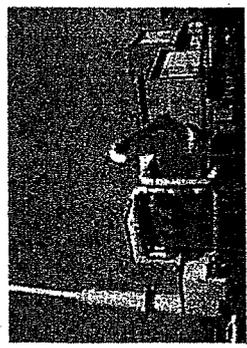
ごみ収集日や分別方法の疑問は  
無料のスマートフォン向けアプリが便利です  
川島町 ごみ分別アプリ

350三ニコラム  
～かんぽでごみをゼロにする～

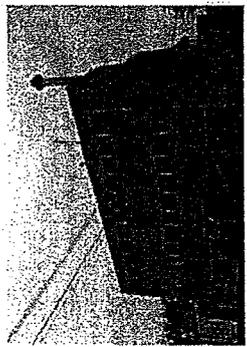
## 将来のごみ処理への第一歩！

昨年の12月25日に、桶川市へ「一般廃棄物の広域処理に係る可能性についての事務協議」について申入れを行いました。  
町のごみ焼却施設は、昭和54年に稼働して以来、すでに40年を超える年数が経過しており、老朽化が進んでいます。また、埼玉中部資源循環組合の解散によって、新ごみ処理施設の整備が白紙になったことなどから、町では、新たなごみ処理施設を町内に整備する方向で検討を始めたところでした。  
桶川市も、川島町と同様に施設の老朽化が進んでおり、現在、焼却炉の運転を止めていることから、ごみ処理の今後については同じような課題を持っています。  
今回の申入れを行ったことにより、さっそく、桶川市とは、1月28日に、広域的なごみ処理ができるかどうか、その可能性について第1回目の事務協議を行いました。  
今後町民の皆さんには、適宜情報をお伝えします。また、令和3年度には施設の現状を知っていただく視察会を実施する予定です。

将来のごみ処理について、新たな第一歩を踏み出しました。



▲桶川市環境センター



▲川島町環境センター

問合せ：ゼロ・ウェイスト推進課 ☎297-5666

## 放課後児童クラブ学習支援員募集

町内の放課後児童クラブ（学童保育）で、児童の学習を支援していただける方を募集します。  
【対象】教員経験のある方  
【場所】町内にある4つの放課後児童クラブのいずれか  
【勤務日】平日の2日間、1日あたり1時間30分～2時間程度  
【酬金】1時間あたり1,000円  
【申込み】教育総務課（☎299-1730）まで  
【期間】3月19日（金）まで



## 町政に追加してみませんか

町では、町民と行政が一体となった「協働のまちづくり」を推進しています。これまで町政に参加する機会の少なかつた町民の皆さんからもご意見を聞き取るため、町の審議会や委員会などの公募委員について、町内在住で今年度前目の年齢（20歳、30歳など）を知らせた方に「審議会等の公募委員候補者名簿」への登録をお願いする文書を郵送しています。

お手元に案内文書が届いていない方でも、登録することができます。

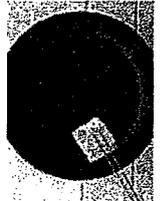
まちづくりに興味がある方は、ぜひ同文書をご提出ください。同文書は、政策推進課窓口で受け取るか、ホームページからダウンロードをお願いします。

## 下水道に油を流さないでください！

台所などの排水口から直接油を流すと、冷えて固まった油が下水道管をふさいでしまい、トイレやお風呂、炊事、洗濯などで発生する汚水・雑排水が流れなくなってしまう。公共下水道は衛生的な生活環境を守る大切な役割を担っています。「少しでも大丈夫」ではなく、使用者全員がルールを守るよう、皆さんのご協力をお願いします。

### 【油の処理について】

調理で使った油はキッチンペーパーなどでふき取るか、固めるなどした後、可燃ごみとして出しましょう。※油が高温の場合は発火ややけどにご注意ください。



### 【飲食店の皆さんへ】

グリース阻集器の設置と定期的な点検・清掃をお願いします。適切に清掃しないと油脂が下水道管に流れ出て、管の詰まりや悪臭の原因となってしまいます。



## 広報かわじまに広告を掲載しませんか

広報かわじまの表紙・裏表紙を除く各ページの下一段【広告料(1回につき)】※申込回数によって減額あり  
下1段(よこ178mm×たて50mm)…15,000円  
下1段2分の1(よこ89mm×たて50mm)…7,500円  
【申込み】  
政策推進課 秘書室 ☎299-1751  
※申込方法など詳しくは、お問い合わせください。



# 川島町総合型地域スポーツクラブ 新規会員大募集!!

川島町総合型地域スポーツクラブでは、新規会員を大募集しています。新しいことを始めたい方、定期的に運動したい方、いるなことにチャレンジしてみたい方は、お気軽にクラブまでお問合せください。「スポーツ、始めてみませんか？」

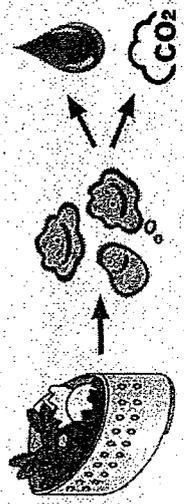
## やってみよう!

### おうちで簡単 生ごみ減量化!

土を使って生ごみを分解  
生ごみの減量化に役立つのが、土の中の微生物を使った生ごみの分解方法です。庭や畑がないご家庭でも、大きな徳木鉢やプランターなどで行うことができ、方法はいたって簡単です。穴を掘って生ごみを入れ、土と混ぜて、掘った土をかぶせるだけです。

#### 分解のしくみ

生ごみを土に混ぜると、土の中にいる微生物が酵素を使って、水や二酸化炭素に分解します。土とよく混ぜることで、土の中の微生物が生ごみに触れる表面積が増えるため、いっせう分解が進みます。土の量は増えたり減ったりしません。



#### 土を使った生ごみ分解のポイント

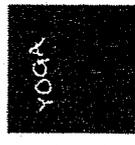
- ◆調理くずや食べ残しなど、ほどんど生ごみを入れることができます。
- ◆水分がある程度あったほうが微生物は活性化しやすいので、水を切る必要はありません。
- ◆カレーやソース、ドレッシングなどの残り、煮物のアクなどもそのままま入れられます。
- ◆細かく切ったり、茹でたりしたものは分解が進みやすくなります。
- ◆生ごみと土の見分けがつかなくなると、臭いや虫を避けられます。
- ◆乾いた土で覆うことでにおいや虫を避けられます。
- ◆動物などに荒らされる心配がある場合は、重石を置くなどしてください。

部屋の中のごみが減れば、その分、日々の生活がシンプルになっていきます。ごみを資源として捉え、持続可能な社会を創っていく。シンプル・イズ・ベストです。  
※この方法は、生ごみをたい肥にするためのものではありません。

問合せ：ゼロ・ウェイスト推進室 ☎297-5666

ごみ収集日や分別方法の情報は、無料のスマートフォン向けアプリが便利です。  
川島町 ごみ分別アプリ

350ミニコラム  
～みんなでごみをゼロにする～



### リラククスヨガ

【日時】金曜日：①午後7時～8時 ②午後8時～9時  
土曜日：午前9時～10時  
【場所】町民体育館2階多目的室  
土曜日：コミュニティセンター1階和室  
【対象】18歳以上  
【定員】各クラス20名  
【月会費】3,000円  
【講師】ソシミ (HITAヨガインストラクター1級)  
【持ち物】タオル、水筒、ヨガマット (レンタル可)



### モダンダンス

【日時】火曜日：午後5時30分～6時30分  
水曜日：午後5時～6時  
【場所】火曜日：中山公民館2階  
水曜日：ハツ保公民館2階  
【対象】小学生 (未就学児応相談)  
【定員】各クラス20名  
【月会費】3,000円  
【講師】大谷玲衣 (ライフスポーツ財団公認キッズトピインストラクター)  
【持ち物】タオル、水筒



### ジュニア ヒップホップダンス

【日時】土曜日：①午後3時～4時 (1, 2, 3年生)  
②午後4時～5時 (4, 5, 6年生と中学生)  
【場所】町民体育館2階多目的室  
【対象】小学生  
【定員】各クラス20名  
【月会費】3,000円  
【講師】Jin (Bio-Rhythm Factory所属振付師)  
【持ち物】タオル、水筒、体育館履き (うわはき可)



### 卓球

【日時】金曜日：午後6時～7時30分  
【場所】町民体育館2階卓球室  
【対象】小学生  
【定員】20名  
【月会費】3,000円  
【講師】若林均 (日本スポーツ協会公認コーチ)  
【持ち物】タオル、水筒、体育館履き (うわはき可)

#### 申込み先

担当：花嶋 北原  
☎090-6311-9637  
メール：kawaji@nema.jp  
随時申込 (体験可) を受け付けています。  
お気軽に問合せください。

#### ホームページ

ホームページ



#### 注意事項

- ◆月会費とは別に保険代、衣袋代が必要になる場合があります。
- ◆申込みは先着順となります。定員になり次第締め切らせていただきます。

ご依頼曜日や分別方法の情報は、  
無料のスマートフォン向けアプリが便利です。  
川島町 ごみ分別アプリ

# 350ミニコラム ～みんばでこみをゼロにする～

## 枝や木はどう処理している？

春～初夏（4～6月）は枝や木のごみが増える時期  
4月から6月までにかけては、庭などの木がよく成長するため、枝をせん定する機会が多くなります。  
このため、環境センターにはこの時期、多くのせん定した枝や伐採した木が持ち込まれます。ところで、皆さんは持ち込まれた枝や木をどうやって処理しているかご存知ですか。

太い枝は燃やさずチップに!!  
実は、皆さんのご家庭から持ち込まれた枝や木は、その太さによって処理の方法が違っているんです。  
直径11～20 cmの太い枝は破砕機と呼ばれる機械で、色々なサイズに切り分けられ、破砕処理してチップに入れます。チップは、公園内の木の刈りかきや庭先からチップを利用したり、公園内の木の細い枝などはご家庭で細かく切って庭木の目元などにまき、土と自然に分解させるなどの利用ができます。ぜひ、実践してみてください!!

剪定枝・伐採木、受入標準  
環境センターでは、枝や木の処分をスムーズにするために、受入標準を定めています。

品目	直径	長さ	受入量(1日)	注意事項
剪定枝 剪定木	10 cm以下 11 cm以下	50 cm以下 3m以下	3車程度	ひちひちと燃える。多量の場合は数回に分ける。
環境センター に持込め場合	10 cm以下 11 cm以上～20 cm以下	3m以下 30 cm以下	3台 (軽トラック1台分)	可燃ごみ 破砕処理(チップ化)

※直径20 cmを超える太い枝は、破砕機が壊れてしまうため、環境センターでは処理できません。受付できませんので、ご了承ください。

問合せ：ゼロ・ウェイスト推進室 ☎291-5666

# 開催します 町民スポーツ大会

教員スポーツ大会では、令和3年度川島町町民スポーツ大会を下記の日程で開催します。

【申込先】  
川島町に在住・在勤の方、または川島町に在籍のクラブチームとします。

各項目の代表者へお申し込みください。各項目の代表者の連絡先は生理学習課へお問い合わせください。

【問合せ】  
生理学習課 生理学習グループ ☎299-1711  
※新型コロナウイルス感染症対策を徹底して開催します。  
詳しくは町ホームページをご覧ください。  
<http://www.town.karaihana.saitama.jp/4687.htm>

種目	期日	当日受付	会場
総合運動場 出陣運動場	6月27日 7月4日	午前8時 午後8時	総合運動場 出陣運動場
バレーボール	7月4日	午前8時30分	町民体育館
卓球	6月6日	午前8時30分	町民体育館
ソフトテニス	8月29日	午前8時30分	かわはま公園テニスコート
テニス	7月4日	午前8時45分	かわはま公園テニスコート
サッカー	5月30日 6月13日	午前8時30分	平成の森公園多目的広場
バドミントン	6月20日	午後0時45分	町民体育館
インラインスケート	5月15日 6月20日	午前8時30分	町民体育館
クラウンボール	中止		
バスケットボール	5月30日	午前8時	町民体育館

別添の町民スポーツ大会要項を参照してください。新型コロナウイルス感染症対策として、開催の可否は町民スポーツ大会の開催の可否として変更いたします。日程など詳細については決定次第お知らせいたします。

350ミニコラム  
～みんなでごみをゼロにする～

ごみ収集日や分別方法の情報は、  
無料のスマートフォン向けアプリが便利です。  
川島町 ごみ分別アプリ

## できることから“はじめてみよう” 「川島町『使い捨てプラスチック削減方針』を定めました

海洋汚染や地球温暖化など、地球規模での課題であるプラスチック問題に取り組みため、「川島町使い捨てプラスチック削減方針」を定めました。エコバッグを持ち歩く、ペットボトルをマイボトルに切り替える、プラスチックやフォークの提供を断るなど、できることからはじめてみましょう！



### 削減方針

- ① 会議などでは、ペットボトルやプラスチックストロー・カップは使用せず、マイボトル使用をすすめます。
- ② イベントで提供する飲食にはレジ袋を使用せず、エコバッグの使用をすすめます。
- ③ 施設内の自動販売機は、ペットボトル飲料以外の販売に切り替えるように努めます。
- ④ 上記の事項について、町内の各種団体などにも協力を要請します。
- ⑤ 職員も方針の趣旨を理解し、率先して使い捨てプラスチック削減に取り組みます。

### 町民・事業所の皆さんへ

プラマークのついたもの(プラスチック製容器包装ごみ)とその他のプラスチックごみの分別を徹底してください。



### 削減目標

令和4年度末までに町の会議やイベントで提供される「ペットボトル」の実質ゼロを目指します。



※使い捨てプラスチックとは、一度の使用や短時間で目的を終え、廃棄や再資源化されるプラスチック類をいいます。テイクアウト用のプラスチック製容器やレジ袋、ペットボトルなどが代表的です。

問合せ ゼロ・ウェイスト推進室 ☎297-5666

## 環境総合計画を見直しました

町民生活課 生活環境グループ ☎297-1724(環境基本計画)  
ゼロウェイスト推進室 ☎297-5666(一般廃棄物処理基本計画)

計画の策定から5年を経過し、取り巻く環境も大きく変わってきたことから、令和2年度に計画を見直しました。

町の環境総合計画は2つの計画(環境基本計画・一般廃棄物処理基本計画)からできています。環境基本計画では新たに「SDGs 持続可能な開発目標」を加え、一般廃棄物処理基本計画では「ゼロ・ウェイスト社会の実現」を基本方針としました。

環境総合計画は町ホームページか、窓口で見ることができます。  
https://www.town.kawajima.saitama.jp/6031.htm



## 桶川市からごみを受け入れ

町民生活課 花回・カミイノミヤコ推進室 ☎297-5666

町では、平成31年3月末でごみ焼却施設の運転を停止した桶川市から、可燃ごみの処理を受託し、運あたり20トンまでの範囲で焼却処理をしてきました。今年度も引き続き、同様の処理内容で受託し、焼却処理を行っています。皆さんのご理解をお願いします。

## 道際に泥を落さないようにしましょう

農作業後、田畑から公道に出る際は、泥を落さないようにしましょう。道際に落ちた泥はスリッパや転倒による事故を引き起こします。



## 「男女共同参画週間」が始まります

問合せ 総務課 市民生活グループ ☎297-1753

6月23日～29日は、男女共同参画週間です。性別に関係なく、個性と能力を発揮できる社会を実現するためには、一人ひとりの取り組みが必要です。この機会に身近なことから、男女共同参画について考えてみましょう。

男は仕事、女は家庭？

「男性だからこうあるべき、女性だからこうあるべき」といった考え方を「固定的性別役割分担意識」といいます。

町の男女共同参画に関する調査によると、「男は仕事、女は家庭」という考え方に反対の割合は、「49.4%」でした。(参考：埼玉県「62.8%」)



調査結果 反対派とどちらともいえない層から回答しない層を無回答性別を理由に役割を分けることは、個人の能力発揮を妨げます。「男性だから、女性だから」という意識にとらわれず、家庭・職場・学校・地域で、ともに支え合っていきましょう。

## 広報かわじまに広告を掲載しませんか

【掲載箇所】 広報かわじまの表紙・裏表紙を除く各ページの下一段

【広告料】(1回につき) ※申込回数によって減額あり。  
下1段(よこ178mm×たて50mm)・・・15,000円  
下1段2分の1(よこ89mm×たて50mm)・・・7,500円  
※申込方法など詳しくは、お問い合わせください。

問合せ：政策推進課 秘書室 ☎299-1751

ごみ収集日や分別方法の確認は、  
無料のスマートフォン向けアプリが便利です。

川島町 ごみ分別アプリ

350ミニコラム

～みんなでごみをゼロにする～



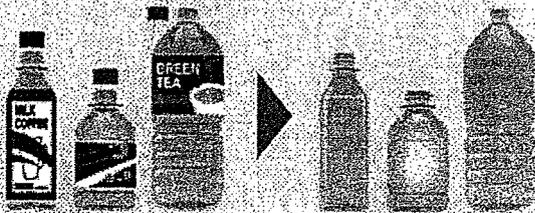
キャッシュレス、タッチレス・・・

ペットボトルも「ラベルレス！」



コロナ禍では、今まであたり前だったことが大きく変化しています。現金を使わずに買い物ができ、手で触れなくても操作ができる……。そんな中、ペットボトル飲料の世界でも大きな波になりつつあるのが「ラベルレス」です。

### 法改正で完全ラベルレス化！



令和2年3月に「資源有効利用促進法」が改正され、ペットボトルに直接リサイクルマークを表示する「完全ラベルレス化」が可能になりました。捨てる際に手間がかからないことや、環境問題への意識が追い風となり、人気が出ているようです。

### ラベルレス、選んでみませんか

今はダンボール箱に一括表示し、個々のペットボトルのラベルを省いたケース販売が主流ですが、今後コンビニやスーパーでも見かけることにもなりそうなラベルレスボトル。これからは、捨てる時に手間がかからず、環境にも優しいラベルレスボトルを選んでみてはいかがでしょうか。



ラベルレスのペットボトルを選ぶ。マイボトルへ切り替える。ペットボトルは再資源化できるところに捨てる。できることからごみ削減にご協力をお願いします。

問合せ ゼロ・ウェイスト推進室 ☎297-5666

